

事業目的

社会活動の影響を直接的に受ける“微気象”^(注)のリアルタイム予測は、環境と社会の調和の実現に必要である。高い計算コストのために実現されてこなかった状況を、深層学習を活用した大学発の高速化技術が大きく変えた。その技術に立脚し、様々なニーズに応えられるリアルタイム微気象予測システムを世界で初めて構築し、様々な自律機器やサービスから簡単に使える形で提供することで、環境と調和した未来社会の実現を目指す。

(注) 微気象とは建物や人間活動などの影響を強く受ける低高度の、数m解像度の気象現象を指す。

事業内容

本事業では、これまで研究開発を重ねてきた個々の技術要素を統合し、微気象予測情報インフラの基礎となる「リアルタイム微気象予測基盤」の研究開発と、事業計画のブラッシュアップを進めることで、技術リスクと事業化リスクを逡減しつつ、スピード感を持って事業化を進めることを目的とし、以下のPoC達成を目指す。

- ①リアルタイム微気象情報基盤の構築および予測情報の提供
- ②微気象予測精度の高精度化
- ③事業計画ブラッシュアップ

事業成果

- ①微気象予測基盤のプロトタイプを構築した。（オンプレシステム構築済み、クラウドシステム構築中）
- ②事業化に求められる要求精度の具体化とその達成見込みを得た。
- ③事業ヒアリングを通じた事業計画のアップデート中（K-NICスタートアップハンズオンプログラム採択あり）
- ④その他：事業開発に関わる有償PoC実施中（5件）

事業者情報

ディーウェザー株式会社
（東工大発スタートアップ）

所在地：東京都港区
設立年：2023年
HP：
<https://www.dweather.co.jp/>



概要図等

